

販 促 カ レ ン ダ ー

東京多摩青果株式会社 開発課
2020年1月28日発行

2月		食こよみ(主に野菜・果実)	初荷予定	
1	土		2/上旬頃～	2/上旬頃～
2	日		・促成ふき 愛知 ・春トマト 埼玉・茨城・群馬 ・アスパラガス 熊本	・寿太郎みかん 静岡 ・デコポン 愛媛
3	月	節分・大豆の日・乳酸菌の日		
4	火			
5	水			
6	木	抹茶の日		
7	金	フナの日		
8	土			
9	日	肉の日		
10	月	ふきのとうの日・みやざき地頭鶏の日		
11	火	建国記念の日	2/中旬頃～	2/中旬頃～
12	水	レトルトカレーの日・黄二ラ記念日	・ピーマン 茨城 ・なす(半促成) 群馬 ・春キャベツ 神奈川 ・わらび 福岡	・清見 和歌山 ・普通温州みかん 徳島 ・Hたんかん 鹿児島 ・はるみ 静岡
13	木			
14	金	バレンタインデー・煮干の日		
15	土			
16	日	寒天の日		
17	月	千切り大根(切干大根)の日		
18	火			
19	水			
20	木			
21	金		2/下旬頃～	2/下旬頃～
22	土	おでんの日		
23	日	天皇誕生日		
24	月	振替休日		
25	火			
26	水			
27	木			
28	金	ビスケットの日		
29	土	閏年・にんにくの日		
臨時休市		5(水)、19(水)		

出荷予想	野菜					果実				
	【葉茎菜類】キャベツは関東産が多かった前年より少ないが、愛知県産豊作により全体の出回りは多い予想。レタス類は上旬は少なめだが、中旬以降回復する予想。白菜は茨城県産が台風の影響が残っており少ない見込み。群馬県産は平年並みの予想。法蓮草は上旬まで潤沢な出荷となるが中旬以降は平年並みの予想。小松菜は作付面積が微増しており、平年並みの出回り予想。水菜は作付面積微減だが平年並みの出回り予想。にらは平年並みの出回り予想。葱は平年並みだが1月同様太物、下等級多い予想。ブロッコリーは各産地大きく前進しており平年より少ない出回り予想。【根菜類】大根は順調な生育で、平年並みの予想。人参は平年より若干少ない出回り予想。蓮根は1月同様平年より若干少ない出回り予想。【果菜類】胡瓜は前半曇天の影響で少ないが中旬以降回復する予想。茄子は平年より若干少ない出回り予想。トマト・ミニトマトは今来の前進出荷のため中旬頃まで少ない予想。ピーマンは平年並みの出回り予想。【芋玉類】馬鈴薯は北海道産残量多く、新物も生育良好出回り多い予想。玉葱は北海道産残量多く、新物も潤沢な出回り予想。甘藷は平年並みの出回り予想。南瓜は沖縄県産は平年並みの出回り予想。輸入品も平年並みの入荷見込み。【豆類】平年より若干少ない出回り予想。	【莓】1月下旬より入荷量増加する予想だったが増えきれず、2月になってやや増え始める見込み。中旬がピークとなり、早めの産地は下旬から減少し始める。 【みかん】静岡産の青島、寿太郎中心の出回り。昨年より15%前後少ない入荷となる見込み。徳島産も同時に入荷する予定。 【りんご】青森産中心の出回り。昨年より約2割少ない入荷となる見込み。相場も高値が続く予想。 【中晩柑】伊予柑、ポンカンが2月でほぼ終了。デコポン、はるみ、せとか、甘平、文旦、八朔などは平年通り入荷する見込み。 【干柿】福島産あんぼ柿中心。市田柿等は上旬で終了の予定。								

2019年2月 主要14品目と 上位産地 ※金額ベース	野菜					果実				
	順位	品名	構成比(%)	1位	2位	順位	品名	構成比(%)	1位	2位
	1	胡瓜	8.73	宮崎	群馬	12	甘藷	2.55	千葉	茨城
	2	トマト	6.61	熊本	愛知	13	人参	2.52	千葉	茨城
	3	玉葱	6.53	北海道	静岡	14	白菜	2.11	茨城	群馬
	4	レタス	5.78	香川	茨城	合計		62.49		
	5	キャベツ	5.23	愛知	千葉		果実	構成比(%)	1位	2位
	6	葱	4.75	埼玉	千葉	1	莓	28.63	福岡	静岡
	7	法蓮草	4.05	群馬	茨城	2	みかん	21.86	静岡	徳島
	8	茄子	3.78	高知	福岡	3	林檎	9.64	青森	岩手
	9	ピーマン	3.67	宮崎	高知	4	デコポン	8.91	愛媛	熊本
	10	大根	3.35	神奈川	千葉	5	伊予柑	5.51	愛媛	長崎
11	馬鈴薯	2.83	鹿児島	北海道	合計		74.55			